

広域的な学区調整等を含めた学校適正配置について [幸町地区]

1 周辺小・中学校の状況

①新宿中
 ・新宿中は、生徒が増え続けており、千葉港7～8番に居住する生徒を新宿中に学区変更した場合や、県企業庁が保有している市役所周辺の用地が処分され、当該用地に住宅が建設された場合、平成29年度に仮設校舎を建てる等の対応が必要となる。(参考3①のとおり)

②新宿小
 ・新宿小は、当面の間、過大規模校化が続き、教室不足が見込まれる。このため、平成26年度より6年生の児童が、新宿中の増築校舎を分教室として使用しており、他の通学区から学区変更等で児童を受け入れることは、困難な状況である。(参考3※のとおり)

③緑町中
 ・緑町中については、現在、適正規模校(12学級)であり、緑町小・登戸小の通学区域となっている。(参考1のとおり)

④高洲第一中
 ・高洲第一中については、現在、適正規模校(13学級)であり、高洲小・高洲第三小の通学区域(高洲2・3丁目)となっている。(参考1のとおり)

2 検討結果

広域的な学区調整等を含めた学校適正配置について

(1) 千葉港及び中央港1丁目地区の児童生徒が新宿小・新宿中等へ学区変更する場合
 現行の通学区域を変更することは、以下の理由により、大変難しい。(参考3のとおり)

- ・現在、千葉港7～8番は、幸町第三小・幸町第二中の通学区域指定となっており、新宿小及び新宿中の教室不足等の状況から、学区変更及び学区外通学承認地域に指定することは、難しい。
- ・現在、千葉港1～6番及び中央港1丁目は、登戸小・新宿中の通学区域指定となっており、新宿小及び幸町第三小の教室不足が見込まれることから、難しい。

(2) 幸町1丁目及び2丁目地区の生徒が近隣の中学校に学区変更する場合
 幸町地区の生徒が、近隣の緑町中や高洲第一中に通学する場合は、交通量の多い国道14号線を渡る通学環境や地域コミュニティとの整合性など様々な観点から、学区変更することは、難しい。

↓

<検討結果> 現行の通学区域を原則とする。

～参考～

※27年度以降の推計は、平成26年度に算出したものである。
 ※小1・小2・中1は35人学級編制、その他の学年は38人学級編制

1 周辺地区中学校の生徒数・学級数

学校名	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		31年度		32年度		実教室数
	生徒数	学級数													
緑町中	393	12	376	12	363	12	351	11	359	11	350	11	362	11	14
高洲第一中	414	13	415	14	393	12	401	12	381	12	373	12	357	12	25

2 幸町第一中・第二中の生徒数・学級数

学校名	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		31年度		32年度		実教室数
	生徒数	学級数													
幸町第一中	171	6	162	6	213	6	210	6	200	6	202	7	196	6	15
幸町第二中	481	15	476	15	424	13	386	12	371	12	366	12	368	12	15
統合した場合					637	18	596	18	571	17	568	16	564	17	

※特別支援学級は除く。参考：第一中1学級(知的)
 ※教室改善教室を普通教室に戻した場合の実教室数：第一中21、第二中は19

3 千葉港7～8番を新宿中へ学区変更した場合 (28年度から)

①新宿中

学校名	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		31年度		32年度		実教室数
	生徒数	学級数													
中1～3年	351	11	354	12	390	13	405	12	479	14	495	15	554	17	
分教室6年	118	4	141	4	150	4	222	6	169	5	203	6	208	6	
計	351	15	495	16	540	17	627	18	648	19	698	21	762	23	21
学区変更した場合					580	18	693	21	748	23	792	23	866	25	

※特別支援学級は除く。参考：新宿中4学級(知的・情緒)
 ※学級数は、新宿小分教室6年生の学級数を含む。

※新宿小

学校名	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		31年度		32年度		実教室数
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	
1～5年	877	25	952	27	1,001	29	956	29	978	30	966	29	938	29	30
分教室6年	118	4	141	4	150	4	222	6	169	5	203	6	208	6	
計	995	29	1,093	31	1,151	33	1,178	35	1,147	35	1,169	35	1,146	35	

※6年生が、平成26年度から新宿中の敷地内に増築した校舎を分教室として活用

4 千葉港1～6番、中央港1丁目を幸町第三小に学区変更した場合 (28年度から)

①幸町第三小

学校名	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		31年度		32年度		実教室数
	生徒数	学級数													
幸町第三小	790	24	773	24	741	23	726	22	672	21	621	19	570	18	25
学区変更した場合					794	25	824	25	833	26	819	26	824	25	

学校名	33年度		34年度		35年度		36年度		37年度		38年度		39年度		実教室数
	生徒数	学級数													
幸町第三小	535	18	508	17	471	17	464	16	446	14	440	13	431	12	25
学区変更した場合	820	26	775	25	720	22	656	20	625	19	605	18	590	18	

※33年度以降の推計は、平成26年5月1日現在の住民基本台帳を基に、学区内における女性の再生産年齢人口(15～49歳)を推定し、年齢別出生率を乗じて算出したものである。

②登戸小

学校名	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		31年度		32年度		実教室数
	生徒数	学級数													
登戸小	398	14	417	14	437	15	467	15	473	15	476	16	509	17	16
学区変更した場合					392	14	383	13	335	11	306	11	291	11	

5 幸町・千葉港地区周辺の通学区

中学校区	小学校区	通学区
幸町第一中	幸町第一小	幸町2丁目の一部、新港の一部
幸町第二中	幸町第二小	幸町2丁目の一部、新港の一部
	幸町第三小	幸町1丁目、新港の一部、 千葉港7・8番
新宿中	新宿小	新宿1・2丁目、新田町、新町、新明町、新千葉1丁目、中央港2丁目、間屋町(寒川小学区を除く)、出洲港(寒川小学区を除く)
	弁天小	略
緑町中	登戸小	登戸1～3丁目、汐見ヶ丘町、新千葉2・3丁目、 中央港1丁目 、 千葉港 (幸町第三小学区を除く) ※但し、中央港1丁目及び千葉港は新宿中学校区とする
	緑町小	略

<千葉港・中央港からの通学状況>

- ①千葉港7番から幸町第二中に通学している生徒 … 29人
 千葉港8番から幸町第二中に通学している生徒 … 82人
 計 … 111人
- ②千葉港7番から幸町第三小に通学している児童 … 81人
 千葉港8番から幸町第三小に通学している児童 … 201人
 計 … 282人
- ③千葉港1～6番から新宿中に通学している生徒 … 11人
 中央港1丁目から新宿中に通学している生徒 … 25人
 計 … 36人
- ④千葉港1～6番から登戸小に通学している児童 … 32人
 中央港1丁目から登戸小に通学している児童 … 124人
 計 … 156人